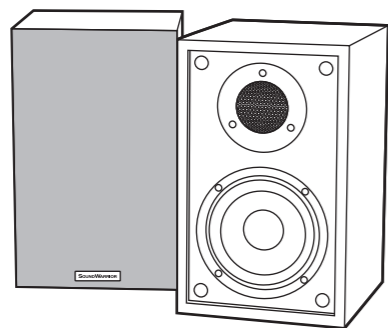


SOUNDWARRIOR

SW-SP1

パッシブラジエーター型スピーカー

取扱説明書



ご使用前に

お買い上げいただきありがとうございます。本機をご使用になる前に、この取扱説明書をお読みください。またお読みになったあとは、この「取扱説明書」は大切に保管してください。

付属品

※本製品の同梱の付属品をご確認ください。

- スピーカーケーブル (1 m x 2本)
- スペリ止め8ケ
- 取扱説明書 (本書) 1冊

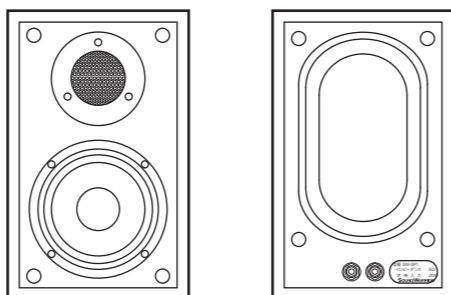
特長

SW-SP1は、2Way+パッシブラジエーター(*1)を採用した小型ブックシェルフ型スピーカーです。

PCサイドなどのデスクトップにも置けるサイズで、且つリビングなど多少広めのお部屋でも十分な音圧が得られ、しっかりとした音楽鑑賞にも十分に耐え得る広帯域・高音質なスピーカーを目指しました。

見た目はオーソドックスな小型ブックシェルフスピーカーですが、背面のほとんどのスペースをパッシブラジエーター(ドロンコーン)にあて、これまでにあまり類を見ない大胆な構造に挑戦しています。サイズからは想像できないスケール感と広帯域再生、余裕のある自然な響きをお楽しみください。

*1パッシブラジエーターについては、裏面をご覧ください。



正面

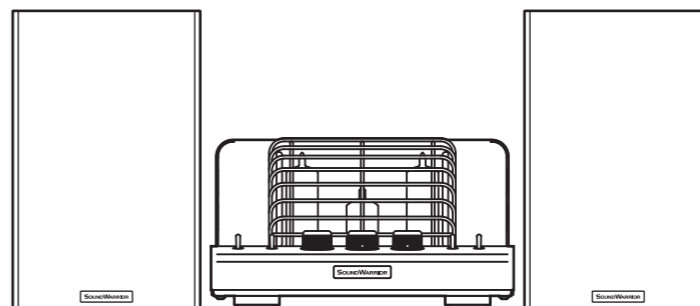
背面

設置の準備

本機は「パッシブスピーカー」です。音楽を楽しむためには、PCや音楽プレイヤーとの間に、別途プリメインアンプやパワーアンプ等が必要です。さまざまなアンプとの組合せで、自分好みの音質を追求する楽しみがあります。

アンプとスピーカーは「スピーカーケーブル」で接続します。アンプ等の接続される機器の取扱説明書をよくお読みの上、ご使用ください。

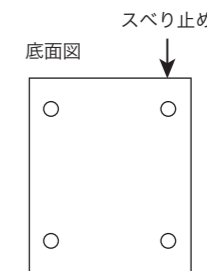
スピーカーを鳴らすには、アンプが必要です。



【使用例】・パッシブラジエーター型スピーカー SW-SP1 (本機)
・真空管プリメインアンプ SWL-T20U

■ スペリ止めの貼り方

スピーカーを机の上に直置きすると、スピーカーの振動が机に伝わり音響的な問題が生じる場合があります。付属のスペリ止めの裏紙をはがし、任意の位置に貼りつけてください。または市販のインシュレーターやスタンド等を利用し、振動が伝わらないようにする方法もあります。



安全上のご注意

安全に関する重要な内容ですので、ご使用前に必ずお読みください。また各項目ごとの「図記号」の意味はつぎのような内容を表しています。意味をよくご理解の上、正しくお使いください。

	注意 注意すること		禁止 してはいけないこと		指示 必ず行うこと
--	---------------------	--	------------------------	--	---------------------

警告

誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷に結びつく可能性があるもの。

異常に気がついたら、接続機器の電源コードをすぐ抜く
煙や異様なにおい、異常な音がするときは直ちに使用を中止し、販売店もしくは城下工業株式会社(当社)へお問い合わせください。

本機の上にはコップ・花瓶・化粧品や水などの入った容器、小さな金属物を御置かない
飲み物がこぼれたり、内部に異物や水が入ると感電・火災の原因となります。

火や炎を近づけない
本機の上でろうそくを灯す、タバコの灰皿を置くなどの火や炎を発生するものを置かないでください。

風呂場やシャワー室など、直接水のかかる場所で使用しない
内部に異物や水が入ると感電・火災の原因となります。特に野外での使用(雨天、降雪時、海岸、水辺)にはご注意ください。

分解や改造をしたりしない
火災・感電の原因となります。内部の点検、調整、修理等は販売店もしくは当社にご相談ください。

注意

誤った取扱いをしたときに、傷害または家屋・家財などの損害に結びつくもの。

機器の接続は説明書をよく読んでから接続する
アンプなどの機器を接続する場合は電源を切り、接続する機器の取扱説明書に従ってください。また接続には指定のコードを使用してください。

移動させるとき
スピーカーケーブル等はずしてから移動させてください。万一、落としたり、または本製品に何か落下した場合は、販売店もしくは当社にご相談ください。

次のような場所に置かない
・土台のぐらついた場所や、不安定な場所
・湯気や油煙、直射日光があたるような場所
・湿気やほこりが多い場所
・ストーブの近くなどの高温になるような場所
壁や他の機器とは間隔をあけて、十分な放熱スペースを確保してください。

お手入れについて

スピーカーボックスの汚れは柔らかい布を使用し軽くふきとってください。アルコール、シンナー、ベンジン等は色落ち、変色、変質の原因となるので使用しないでください。

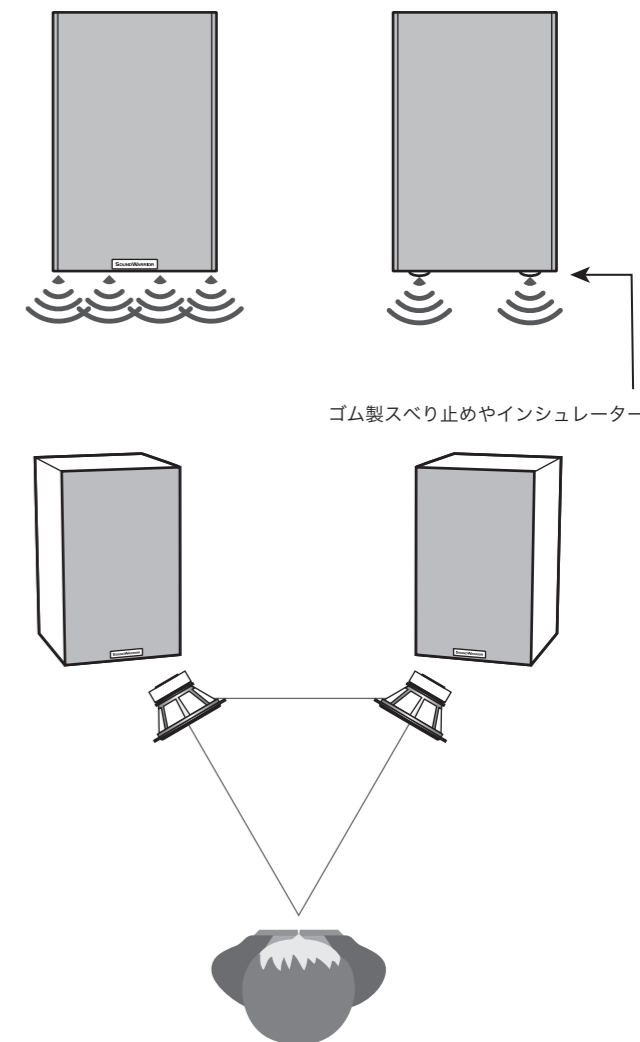
スピーカーネットは、スピーカーの保護と音質調整の役割を果たします。付着したほこりは、洋服用のブラシやエチケットブラシなどを使用して取り除いてください。また指などでつつかないようご注意ください。

設置のしかた

- ・ できるだけ硬く水平な場所にスピーカーを置いてください。
- ・ スピーカーの正面(ブランドロゴのついている面)が聞き手に向いた位置に設置してください。
- ・ スピーカーの背面にはパッシブラジエーターが配置されていますので、壁や本などから一定の距離(最低10cm以上)を空けて設置しましょう。
- ・ スピーカーの振動が机面に伝わるのを最小限に抑えるため、付属のゴム製スペリ止めやスピーカースタンド、インシュレーターなどを使うことをおすすめします。これらを使うことで、クリアで明瞭な音を楽しむことができます。

スピーカーのセッティングについて

音の特性として、低音は指向性を持たないため低域担当のスピーカーがどちらを向いても低音を感じる事が出来ます。その逆で、高音になればなるほど指向性が増し、スピーカーの向いている方向に顔を向ける(スピーカーと人が正対する)必要が出来ます。スーパーウーファーのような低音のみを担当するスピーカーは置き場所を選ばないと説明されているのはこの特性のためです。



接続のしかた

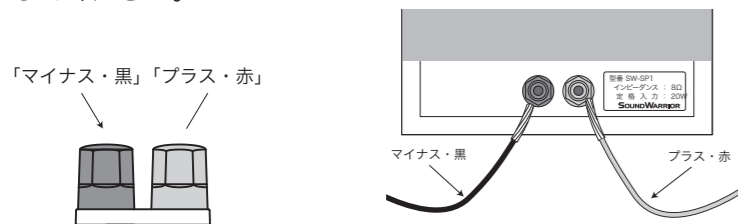
1、スピーカーケーブルの準備

スピーカーケーブルの芯線をそのまま差し込んで接続する場合は、ケーブルの先端の被覆（絶縁部）を約 10mm はがし、ゆびで芯線をしっかりとよじます。

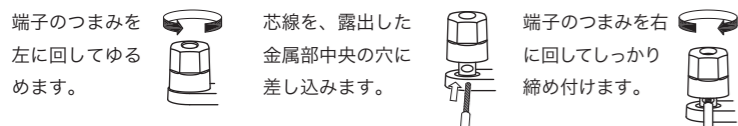
※本機は「バナナプラグ」や「Y ラグ端子」にも対応しています。

2、スピーカーに接続

スピーカーケーブルの黒をスピーカーの「マイナス・黒」端子に、スピーカーケーブルの赤を「プラス・赤」端子に接続してください。



芯線を直接スピーカー端子に接続する場合

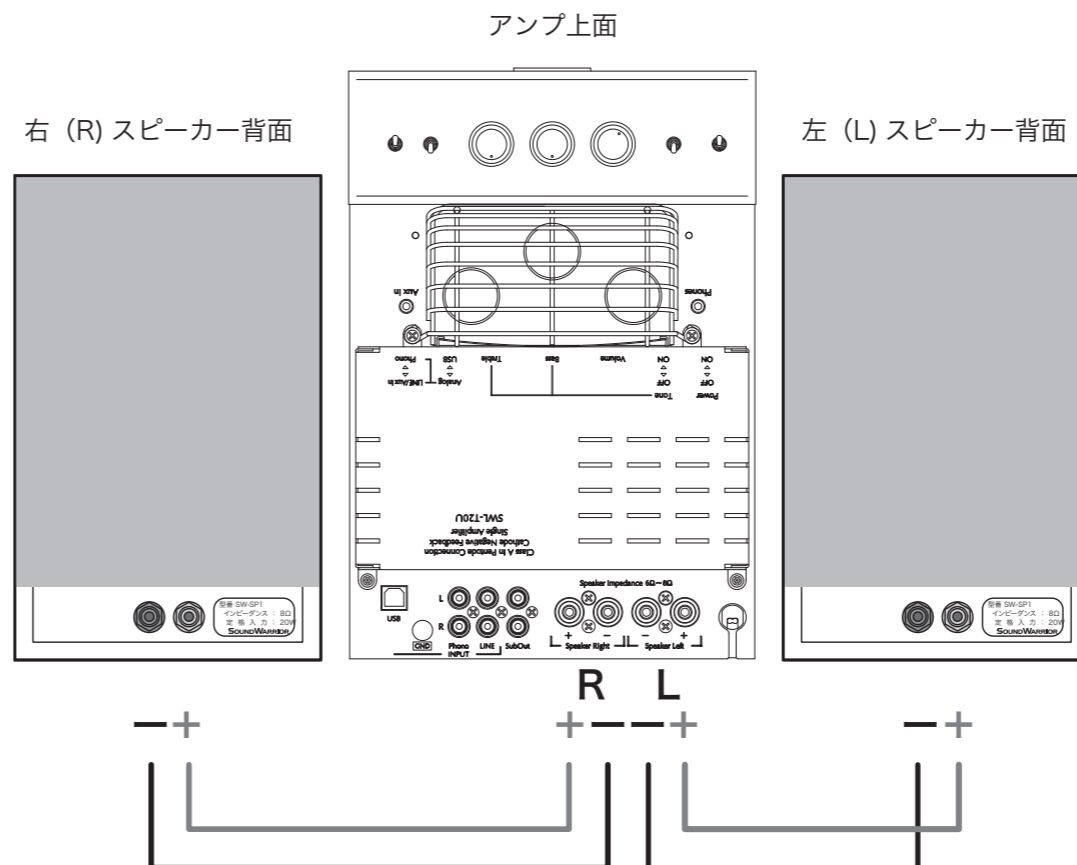


3、アンプに接続

スピーカーに接続したスピーカーケーブルを、アンプのスピーカー端子に接続します。右スピーカーからのケーブルは、アンプの右端子 (R) の「マイナス・黒」と「プラス・赤」端子にそれぞれ差し込みます。左スピーカーも同様に差し込みます。

注意！
接続するアンプの電源を切ってから接続してください。
右 (R)・左 (L) とプラス・マイナスをご確認ください。

接続例：SWL-T20U（別売り）に接続の場合



主な仕様

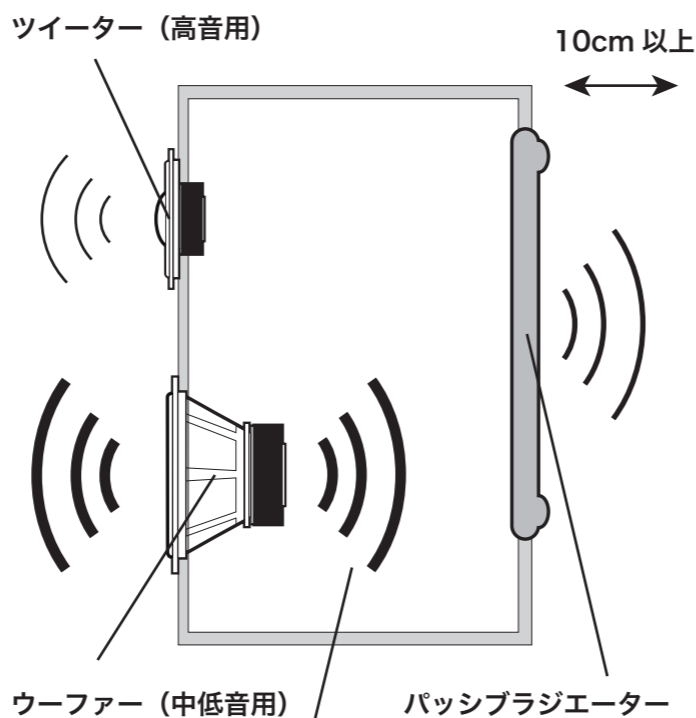
型番	SW-SP1
形式	2WAY パッシブラジエーター型
使用ユニット	ウーファー：100mmPP コーン トゥイーター：25mm ソフトドーム パッシブラジエーター：110x180mm
周波数特性	67Hz～30kHz(±3dB)
入力インピーダンス	8 Ω
出力音圧レベル	83dB/W(1m)
定格入力	20W
最大入力	40W
外形寸法	150mm(W)×240mm(H)×180mm(D) (最大外形)
本体質量	2.3kg/台 (ケーブル含まず)
付属品	スピーカーコード (1m x 2本)、滑り止め x 8個

SW-SP1のパッシブラジエーター

本機は1台につき小型ウーファー（中低音用）とツイーター（高音用）の2つのスピーカーユニットと、ボックス背面の全面を使ったパッシブラジエーターを搭載しています。

パッシブラジエーターは、別名「ドロンコーン＝怠け者の振動板」と呼ばれ、自分が能動的に動くのではなく、アンプに接続されたスピーカーユニットの振動（空気密度の変化）に共鳴して音を発するデバイスです。本機ではアンプに接続されたウーファー・スピーカーユニットが音を前から出しながら、その振動に反応して背面のパッシブラジエーターが音を発するという仕組みを採用しています。

本機の独自設計されたパッシブラジエーターの音響特性は、フロントに付けられたウーファーユニットの特性と丁寧にあわせて作り込まれています。一般的にはそのサイズは対象ウーファーユニットと同サイズか多少大きめの面積ですが、本機ではフロントのウーファーの倍以上の面積をもたせ、またネットワーク回路の最適化も施され、より低域再生に特化した設計になっています。このような様々な工夫により、このサイズからは想像のできないスケール感と広帯域再生、余裕のある自然な響きを実現しました。



スピーカーの前面と同音が出ています。
この裏面の音を利用し不足する低域を、パッシブラジエーターが増強します。
※背面の空間を10cm以上空けてください。

アフターサービス

本製品の保証は、初期不良対応（ご購入日より30日間）のみとなります。

■ 初期不良について
ご購入日より30日以内に当社にお問い合わせいただき、製造上の欠陥による問題と当社が判断した場合、無償交換もしくは無償修理させていただきます。
ご購入日から30日を経過した申告につきましては、対応出来かねますのでご了承ください。未開封・未使用のまま期間が過ぎ、それ以降の不良については初期不良扱いになりませんのでご注意ください。

■ 保証対象外の条件
1) 取扱上の不注意、誤用による故障および損傷の場合。
2) お客様による輸送・移動時の落下、衝撃などによる故障、破損の場合。
3) 当社および当社が指定する機関以外の第三者ならびにお客様による改造、分解、修理により故障した場合。
4) 火災・地震・水害等の天災地変および異常電圧による故障・損傷の場合。
5) 通常想定される使用環境の範囲を超える温度、湿度、振動等により故障した場合。
6) 本製品と接続した他の機器に起因して本製品に生じた故障の場合。
7) 譲渡や中古販売、オークション、転売などご購入された場合。
8) 識別ラベル、シリアル番号、または安全ラベルが除去または変更された場合。
9) 製品購入日（保証開始日）と販売店が分かる書類（レシート・納品書等）のご提示がない場合。

本保証は日本国内においてのみ（本製品が日本国内で購入され、日本国内で使用された場合においてのみ）有効です。
This Warranty only applies to Products purchased and used in Japan.

製品についてのご相談や修理のご依頼は、お買い上げの販売店にご相談ください。お困りの場合は公式サイトからメールをお送りいただくか、またはお電話でお問い合わせください。

■ メールでのお問い合わせ
<https://soundwarrior.jp/contact/>

■ お問い合わせ窓口(城下工業)
TEL: 03-6801-5355 平日10時～17時（土日祝祭日を除く）



お問い合わせ

SOUNDWARRIOR
<https://soundwarrior.jp/>



製造元
SHIROSHITA 城下工業株式会社
SHIROSHITA INDUSTRIAL CO., LTD.

〒386-0015 長野県上田市常入 1-1-58

Printed In Japan
18QA0406AN